

2022年10月

No. 58

書道教室 薬院 一凜  
sho-do ICHIRIN

繼續は力なり



月刊  
一凜



夢は美一ヨガヨ  
希望は高キヤヨ  
夢も希望も捨てなければ  
必ず近づリケル

刻マギヨ



目的は高キヤヨ、そのための  
一里塚ト一目標を定マギヨ  
ナクそのために時を

月刊一凜 No.58 〈2022年10月〉

《競書審査員》佐々木峯雲 《発行》書道教室 一凜 薬院 《制作》野口昌芳(NS)



書道教室 薬院 一凜  
sho-do ICHIRIN

〒810-0022 福岡市中央区薬院3-7-25 原ビル2F  
TEL / 092-791-7251 FAX / 092-791-7786  
<https://www.shodo-ichirin.com/>

希望に生きる者はつねに若い(三木清の言葉)

## 【四季と書と】

探究する心や意欲を持つてこと、創造すること、好奇心を持つことなど、常に周りに視野を広げ希望を持つて生きている人はいつでも若く輝いて見えるものです。自分の人生をどう生きるか。失敗を恐れたり不安に支配されたり、信念を持たずに生きるよりも、将来に起こりうる良いこと、すなわち希望を持つて生きる人は常に若く、生き生きとしています。そういう人は常にこうありたいとプラスの希望を持つて行動しているものです。

ウェブサイトより引用・編集

かけがえのない「若さ」も、それを自覚していなければ”豚に真珠”“猫に小判”“あつて無きに等しい”若さ”を自覚してこそ、初めて苦しみに耐えぬく勇気も、明日への活力も湧いてきます。心に迷いが生じた時や辛いひとつです。心に迷いが生じた時や時は、この文字を見つめ心を落ち着かせています。

### 《心の若さについての名言》

- 人は始めることがさえ忘れなければ、いつまでも若くある。  
マルティン・ブーバー(ユダヤ系宗教学者)
- 若さを保つには、新しい計画に取り組むことである。  
W.A.ピーターソン(作家)
- 新しいことへの挑戦を続ければ、体は老い衰えても心の若さはいつまでも続く。  
日野原重明(医学博士)
- 自分に打ち込めるものがあるうちは、まだ青春期  
平山郁夫(日本画家)



佐々木 峰雲

本田宗一郎(ホンダ創業者)

年以上前になる。2年半の大坂支社勤務を終えて次の赴任地への引越し準備をしている時に思い立った。「そうだ! 伊勢神宮へ行こう」。大阪から伊勢神宮がある三重県伊勢市までJRと近鉄電車で比較的簡単に行けるのになぜかお参りしていなかつた。もちろん「くいしんばう」の私は、有名な赤福や伊勢うどんも思い浮かべていた。

両親の葬儀は仏式だったが、基本は無神論者。しかし、困った時は統一教会以外なら何でも神頼みをしてしまうご都合主義的な信心をする人間なのだが「お伊勢さん」には驚かされた。日本の原風景とも言えるような自然の緑豊かさ、それに伴つて森からの薰りが敷地内に広がり身も心も洗われるような気がした。参拝ルートがあり、その中にあった猿田彦神社で”神様”に出会つた。

御神前にすすみ、手を合わせようとした瞬間に隣の男性に気がついた。どこかで会つたことがある人だった。思わず「あつ」と言つてしまい「こんにちわ」と答えてしまつた。その男性も私に気づき「こんにちわ」と答えてくれた。しかし、名前が思い出せない。参拝が終わり、それぞれ別々のルートに向かつた。

それだけのことだつたが、一緒に参拝したカミさんに聞いても「あの人どこかで会つたんだけど…」というと「あんたが、親

## 伊勢神宮で ”神様”に会つた

伊勢神宮で一緒に参りしたご

縁(?)もあって視聴を始めたのだが、もう3回目となる毎年1月1

日にぼつていている。

日にアップする三國シェフが自らの生い立ちを話す回はドラマの原作にもなりそうな冒險譚を聞いているような気になる。何より、気分が落ち込んだ時や何もしたくない時に視聴すると元気になるから不思議だ。まさに「神回」とも言える。詳細は書かないが、フランス料理界の神様と称される人だが神様になるまでの努

力に本当に頭が下がる。

## 墨を擦る

文=岡田 雄希

20

年以上前になる。2年半の大坂支社勤務を終えて次の赴任地への引越し準備をしている時に思い立つた。

「そうだ! 伊勢神宮へ行こう」。大阪から伊勢神宮がある三重県伊勢市までJRと近鉄電車で比較的簡単に行けるのになぜかお参りしていなかつた。もちろん「くいしんばう」の私は、有名な赤福や伊勢うどんも思い浮かべていた。

両親の葬儀は仏式だったが、基

本は無神論者。しかし、困った時は統一教会以外なら何でも神頼みをしてしまうご都合主義的な信心をする人間なのだが「お伊勢さん」には驚かされた。日本の原

風景とも言えるような自然の緑豊かさ、それに伴つて森からの薰りが敷地内に広がり身も心も洗われるような気がした。参拝ルートがあり、その中にあった猿田彦神社で”神様”に出会つた。

御神前にすすみ、手を合わせようとした瞬間に隣の男性に気がついた。どこかで会つたことがある人だった。思わず「あつ」と言つてしまい「こんにちわ」と答えてしまつた。その男性も私に気づき「こんにちわ」と答えてくれた。しかし、名前が思い出せない。参拝が終わり、それぞれ別々のルートに向かつた。

それだけのことだつたが、一緒に参拝したカミさんに聞いても「あの人どこかで会つたんだけど…」というと「あんたが、親

何気ない日常の、何気ないやりとり。

さふらふ



拝啓、秋涼の候

10月は神無月と言われますが、出雲大社のある島根県出雲地方は、神々が神事を話し合う月として「神舟月」と言うそうです。

先生は神様だったり、幽霊などスピリチュアルなことを信じますか？

20年位前の忘れられない出来事。時刻は9時頃だったと思います。よく通る交差点の幹線を横切る方角側で信号待ちをしていました。その時交差点で停止しているのは私の車だけ。長く時間待たされる交差点なので、青になるや間髪を入れず発進するのが常でした。しかしその夜は青に変わってもすぐにアクセルを踏みませんでした。不思議でした。数秒後“さあ行こう”と思った瞬間、幹線道路を右から左へ一台の車がかなりのスピードで通り過ぎていきました。信号無視です。“ちょっと待ちなさい！”と、ご先祖様が私を守ってくれたのではないかと今でも思っています。

父が亡くなった二年前の通夜での出来事。その夜斎場の畳の大部屋では、奥に安置されている父が、少し距離を置いて弟が、そして出口近くで私が就寝していました。さすがに寝つきの悪い夜でした。時間は不明ですが暗闇の中私の枕元で足音がしたので、弟がトイレに立つのが分かりました。夢現状態でしたが足音がしたのは確かです。ただ、いつ戻ったかは覚えていません。暫くして、また枕元で足音がしましたが、この時は戻ってくる足音には気付きました。翌朝、何気に「昨夜二回トイレに行つただろう」と弟に訊ねると、「行ったのは一回」。

靈には、指導靈、守護靈、先祖靈、背後靈、浮遊靈、不成仏靈、地縛靈など15種類あるそうです。こんなにたくさんの靈が存在するか否かは兎も角、靈の存在は信じています。また、一凜に違う皆さんとの出会いは、神様が結んでくれた縁だと思っていますので神の存在も信じています。

これからも神様や良い靈のご加護を頂けますよう、朝晩ご先祖様に手を合わせることや、時には神社にお参りすることを忘れてはいけないと思っています。

COVER ART  
Miki Araki

## 10月分課題

10月分課題は昇段・昇級審査対象課題となります。

提出期限予定日は11月10日(木)です。

日頃の練習の成果を十分に發揮し、昇格を目指して頑張りましょう。

硬筆

かな

漢字

地震や津波が起きたと、名言「天災は忘れた頃にやって来る」  
があるぞと、警笛を鳴らす。これは本当に適切な予防措置  
が必ず引き合いで出され、これは本当に適切な予防措置

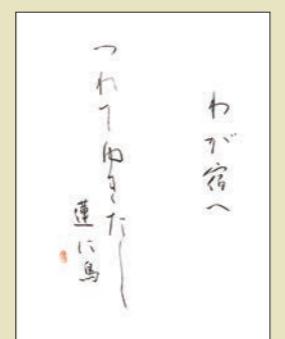
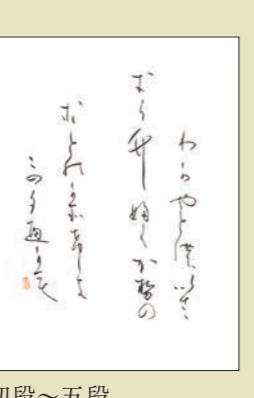
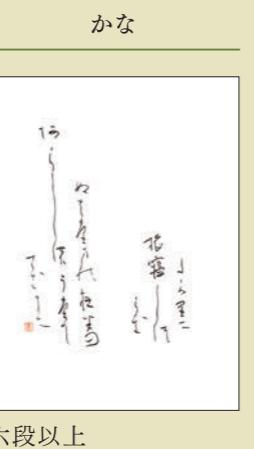
はありますと、うなづかれて、人々は語り継いでいるのだ。  
夜半の嵐のうたて寒きに  
良寛

我が宿のいささ群竹吹く風の  
音のかそきこの夕べかも  
大伴家持

わが宿に連れて行きたい蓮に鳥  
良寛

聖徳太子はペットを飼っていたそうだ。雪丸といった十人の  
話を同時に聞いたとされる太子の愛犬大らしく、雪丸  
は人の言葉を話し、経を唱えることもできたといふ。

10級～1級



10級～1級

- 配布された手本に間違えがないか、上記課題一覧を必ず確認してください。

受験料 六段まで…1課題 500円／準師範以上…1課題 800円

※選択受験をする方は申請書の提出が必要となります。  
※令和4年6月の昇段・昇級試験後から令和4年9月までの3ヶ月の間で、課題の未提出が1回以上ある方は受験不可となり、課題提出のみの扱いとなります。

## ●硬筆の添削に関して

初段以上の方の添削は毎月1回限りとします。  
十分練習を重ねて仕上げた作品を添削依頼してください。

## 最近一気読みした作品

イチリングラム  
Ichirin Gram

## 秋の夜長には読書が似合う

佐々木 峯雲

そういう人は最近本を読んでいたり、と思われる方もいるのではないでしょうか。

スマホのスクロールに勤しんでばかりいないで、秋の夜長虫の音をBGMに、

ゆっくり、ゆっくり一枚、また一枚と紙のページをめくることに没頭してみては如何でしょうか。

お気に入りの名作  
アルジャーノンに花束を

るというのだ。連日の過酷な検査。検査の競争相手は、アルジャーノンと呼ばれる白ネズミだ。(本誌解説より一部抜粋)

チャーリーの「けえかほおこく(経過報告)」から物語は始まります。頭が痛くなる位読みづらい文章が暫く続きます。脳の手術

32歳なつても幼児の知能しかないチャーリーの人生は、罵詈雑言と嘲笑に満ちていた。そんなある日、夢のような話が舞い込んだ。大学の偉い先生が頭を良くしてくれ

人しくなるのを待つ」…「そのうち血圧が下がれば、暴れる元気もなくなるしあの程度の傷ならどうってこともあります」これは、ある男がビール瓶で殴られ、額から大量出血の状態で病院に深夜運ばれてきたものの、酩酊し暴れているため処置が出来ない状況での、直江医師(主人公)の言葉。

「あの男をトイレへ運んでください」…「大勢の人が来るのを待つ」…「そのうち血圧が下がれば、暴れる元気もなくなるしあの程度の傷ならどうってこともあります」これは、ある男がビール瓶で殴られ、額から大量出血の状態で病院に深夜運ばれてきたものの、酩酊し暴れているため処置が出来ない状況での、直江医師(主人公)の言葉。

「無影燈」は大学生の時、東中野の商店街にあった古本屋で題名に魅かれ何気なく買った渡辺淳一の本です。小学生の頃から大量出血の状態で病院に深夜運ばれました。新刊が発売されるのが待ち遠しかったものです。城山三郎、清水一行など、企業や官僚などを題材とした作家の作品も興味深く読んだものでした。

子供の頃は読書嫌いだった  
無影燈

## 本(作家)との相性がある

ぶらりと書店に立ち寄って、新しい本と出会うのは楽しいものです。しかし、最近は手っ取り早く、本屋

から物語は始まります。頭が痛くなる位読みづらい文章が暫く続きます。脳の手術

後、1968から1985の知識をもつ天才へ

と変貌していきます。何度も映画化、テレ

ビドラマ化されたダニエル・キイスの「アル

ジャーノンに花束を」はオススメの本です。

漢字が殆ど使われなく、読点もない

チャーリーの「けえかほおこく(経過報告)」

から物語は始まります。頭が痛くなる位

読みづらい文章が暫く続きます。脳の手術

後、1968から1985の知識をもつ天才へ

と変貌していきます。何度も映画化、テレ

ビドラマ化されたダニエル・キイスの「アル

ジャーノンに花束を」はオススメの本です。

漢字が殆ど使われなく、読点もない

チャーリーの「けえかほおこく(経過報告)」

から物語は始まります。頭が痛くなる位

読みづらい文章